



生命医療科学プログラム (博士課程前期) / (博士課程後期)

酒井 規雄

医系科学研究科 総合健康科学専攻 生命医療科学プログラム長
医系科学研究科 神経薬理学 教授

昨今の生命医療科学研究の飛躍的な進歩は、医学・歯学医療を大きく変貌させつつあります。例えば、プレジジョンメディシン、再生医療、ゲノム創薬、AIの医療への活用等は、従来の医療課題の解決へ向けて、大きな期待が寄せられています。

同時に、少子・高齢化に伴う疾病構造の変化や、医療倫理問題、患者の生活の質の改善、福祉工学との連携等、複雑な課題が増加しています。医療従事者のみではこのような領域に対応することは困難であり、多様な専門的背景を持つ人材の学際的活躍が求められています。

本プログラムでは、医学部、歯学部、薬学部及び獣医学部の6年制課程以外の4年制課程の学部等で専門知識や技能を修得した学生を受け入れ、医学、歯学などの生命医療科学に関する基礎的知識の体系的かつ集中的教育を行い、先端的・学際的な研究推進に貢献しうる人材を養成します。

さらに、医療、製薬、医用工学はもとより、様々な研究領域の学際的関連分野において、高度の専門的な学識をもって活躍できる人材も養成します。

博士課程後期では、生命医療科学プログラム (博士課程前期) で養成した人材に、さらに高度な医学や歯学、生命医療科学における先端的・学際的な研究推進能力を涵養させることを目指します。様々な研究領域の学際的関連分野において、中心的な役割を担って活躍する研究者、教育者あるいは医療従事者を養成します。